

おだがいさま

odagaisama

106号
令和5年
6月1日発行

誰かのために
ちょっとしたボランティア！



藤島地域では、ちょっとしたボランティア活動をしたい方が集まる「ちょボラ場」を開催しています。年齢や性別を問わず様々な方が参加し、折り紙コースターやティッシュケース作り、認知症マフ作りなど、楽しく活動を行っています。完成したものは、地域の施設などで役立てられています。

日時：毎月第1・第3金曜日
10：00～11：30
場所：藤島老人福祉センター

令和5年度 事業計画・予算

鶴岡市社協3計画（地域福祉活動計画、発展・強化計画、事業経営計画）の進行管理（3年次）に努め、それぞれに示された課題に計画的に取り組めます。今年度、重点的に取り組む事業を紹介します。

事業計画5つの主な取組

1 法人運営の充実・強化（総務課・職員厚生課）

- ・「発展・強化計画（第3期）」（3年次）に基づき、法人運営の課題を整理し、将来を見通した経営（組織体制、財務基盤、人財育成）のあり方、方向性を明らかにします。
- ・一元的な研修体系の整備と階層別研修の充実により、職員一人ひとりの人間力と専門性の向上を図り、社協職員として求められる人財育成に取り組めます。

2 地域福祉活動の推進（地域福祉課）

- ・第3次地域福祉活動計画「おだがいさまのまちづくり計画2020」及び各地域を単位とした小地域福祉活動計画「地域支え合いプラン」の進行管理・評価に基づき地域福祉活動を推進します。
- ・モデル地区における取組を踏まえ、重層的支援体制整備事業（市委託）を更に推進します。

3 生活支援事業の推進（生活支援課）

- ・判断能力に不安がある方の福祉サービス利用や日常的な金銭管理等の支援と、財産管理や身上保護等の成年後見制度による支援に努めます。併せて成年後見制度利用促進のための体制整備（市委託）に取り組めます。
- ・緊急小口資金等の特例貸付を受けた世帯について、生活の安定につながるよう、貸付相談支援員による支援（県社協委託）に取り組めます。

4 高齢者福祉・障がい者福祉事業の推進（事業推進課）

- ・新たに再編する通所介護事業（通所型サービスA）及び生活介護事業等の運営を開始し、更なるサービスの充実に努めます。
- ・令和6年度の介護保険、障がい福祉サービスの制度改定を見据え、情報収集に努めながら、各事業の経営状況の把握、分析を行い安定した事業運営について検討、見直しを進めます。

5 児童福祉事業の充実（総務課）

- ・学童保育所及び放課後児童クラブでは、登録児童数に合わせた保育スペースの確保を図るとともに職員の専門性の向上に努め、児童が安心して放課後等を過ごせる環境づくりを進めます。また、家庭や学校、地域の様々な社会資源との連携を図り児童の成長を支援します。
- ・保育園では、園児数の増減等を考慮し、運営体制のあり方について検討を進めます。



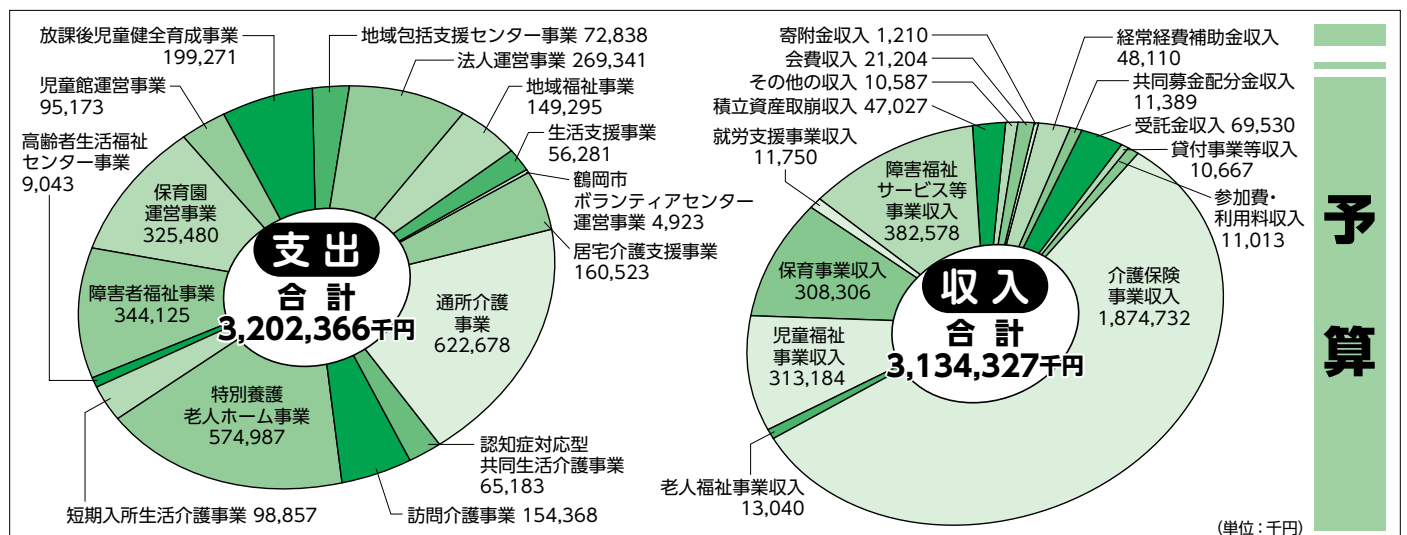
学区・地区社協役員、コーディネーター等研修会



新規事業「はつらつ元気まちトレ」（通所型サービスA）



くしびき南部保育園 こいのぼり製作



予算

まちづくりはここから！地域支え合いプラン

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らしていける地域づくりのため、各地域で「地域支え合いプラン」をもとに様々な取組が行われています。今回は第一学区と大山地区の取組の内容をご紹介します。

第一学区

学区の特徴 藩政時代の城下町の一角をなす古くからの町と、昭和40年代以降の高度経済成長期の宅地開発による住宅街から形成されている。

人口 9,985人 世帯数 4,287世帯
(令和5年3月現在)

プラン① 地域ぐるみの防災まちづくりにおける防災福祉ネットワーク活動

- ・学区と町内会の情報機器の整備
- ・一次避難所の周知徹底、避難所一覧表の全戸配布
- ・防災講演会の開催、災害時支援協定の締結 など



熱心に講師の話に聞き入る防災講演会

これまで、講師を招いた防災講演会を定期的に行い、豪雨で被災した地域での避難所運営等の調査報告や体験を聞くなど、地域防災に活かしてきました。新型コロナウイルス感染症の影響で三年間実施できませんでした。住民自らが課題意識を持って防災について学び続けることは非常に重要なことから、令和五年度より防災講演会を再開していくこととしています。

また、一次避難所の周知徹底を目的に避難所一覧表の全戸配布や防災機器の整備など町内会と一緒に実施していく予定です。防災計画のある町内会では要援護者の把握も進められているなど、福祉の視点も取り入れながら防災福祉ネットワークの構築を進めていくこととしています。

いざという時に備えて
地域ぐるみの防災活動

大山地区

地区の特徴 旧鶴岡市の西部に位置し、自然に恵まれた地区。大山公園には城跡があり、城下町として文化や伝統が受け継がれている。

人口 6,261人 世帯数 2,520世帯
(令和5年3月現在)

プラン① 見守りデータベースを整備しよう

- ・見守りネットワークの基礎になるデータベースを構築し、持続可能な地域の見守りシステムを作る

プラン② 除雪サポート隊の仕組みを作り、要支援者をサポートしよう

- ・高齢者などの要支援世帯の暮らしを雪害から守るために除雪ボランティアの仕組みの構築を検討する



データベースを活用した「除雪サポート隊」の活動

大山地区では、冬期間の除雪が困難な世帯を地域で支える仕組みづくりに取り組んでいます。除雪支援は、各町内会での支え合いや民生児童委員、福祉協力員によるサポート、除雪対策委員会との連携により以前から行われてきました。また、持続可能な地域の見守りと災害時に支援が必要な方をサポートする体制づくりとして、本人了承の下、必要な情報をデータベースにまとめていきます。

住民同士の支え合い
「除雪サポート隊」

情報掲示板

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会 職員募集

令和6年度正規職員採用試験 (令和6年4月1日採用)

■受験資格

昭和49年4月2日以降に生まれた方で、下記のいずれかの資格を取得している方、または令和6年4月末までに取得、修了見込みの方
○介護福祉士 ○介護支援専門員 ○社会福祉士
○保健師 ○看護師 ○准看護師

■採用予定数 若干名

■試験日

一次試験 作文試験 令和5年7月30日(日)
二次試験 面接試験 令和5年8月19日(土)

■試験会場

鶴岡市社会福祉協議会本部事務局
(鶴岡市山王町13-36)

■募集要項・申込書等

- ・募集要項は、事務局職員厚生課で交付します。
- ・本会ホームページからもダウンロードできます。
- ・郵便で請求する場合は封筒に「職員募集要項請求」と朱書きし、宛先を明記した返信用封筒(角形2号、140円分切手貼付)を同封して、下記まで請求して下さい。

■募集期間

令和5年6月5日(月)～令和5年7月14日(金)
午前8時30分～午後5時15分(土、日を除く)
※郵送の場合、7月14日(金)までの消印有効です。

連絡先

〒997-0028 鶴岡市山王町13番36号
社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会
事務局職員厚生課 TEL(0235)26-7815



赤い羽根募金 配分施設・団体のお知らせ

令和4年度に皆さまからご協力いただきました赤い羽根共同募金は、令和5年度の地域福祉推進のため施設や地域で行われる活動に役立てられます。

＜本市の福祉施設・団体への配分総額：5,317,000円＞

配 分 団 体	
地 域 福 祉 ・ 在宅福祉事業	第五学区社会福祉協議会
	湯野浜地区社会福祉協議会
	NPO 法人明日のたね
	NPO 法人しえば
	自立支援センターふきのとう
	鶴岡災害ボランティアネットワーク
	山形県盲ろう者友の会
「福 祉 の 心」 推 進 事 業	送迎バス共同運行研究会
	(福)新形愛育会 新形こども園
障 が い 者 就労支援事業	NPO 法人一歩 多機能型事業所いちほ
民 営 学 童 保 育 所 支 援 事 業	第一学区学童保育所 星の子
	第一学区学童保育所 空の子
	第四学区学童保育所 太陽の子3
	鶴岡西部放課後児童クラブ ひまわり1組
	鶴岡西部放課後児童クラブ ひまわり2組
福 祉 車 両 整 備 事 業	(学)いなば学園 藤島児童クラブ2
	(福)創奏の里 工房せい
	NPO 法人 Comfy DISCOVERY HOUSE



ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます
(令和5年3月1日から令和5年4月30日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センターへ

- ・(株)協同電子工業 様、(株)KDM 様 22,000円 食品等 171点
- ・匿名 様 30,000円
- ・山王町東部町内会 様 20,000円
- ・庄内なつメロ会第34回発表会 様 20,000円

★鶴岡市内の福祉団体や地域組織などへ

- ・(公財)日本公衆電話会山形支部 様 災害時連絡方法のてびき 1000冊

★鶴引福祉センターへ

- ・鶴岡市立鶴引中学校生徒会 様 10,549円

★鶴岡市ボランティアセンターへ

- ・鶴岡「小さな親切」の会 様 車椅子 2台

★地域福祉センターなえづへ

- ・鈴木 和典 様 ポータブルトイレ 1台

★デイサービスセンターふれあいへ

- ・西新斎町手づくりの集いの会 様 認知症マフ 13個

★鶴岡市高齢者福祉センターおおやまへ

- ・大井 美好 様 絵画(丸山明作) 1点

★デイサービスセンターたかだてへ

- ・匿名 様 タオル 17枚、バスタオル 1枚

★鶴引すこやかセンターへ

- ・平藤 久喜 様 50,000円

★もみじが丘へ

- ・イオン三川店店長 田中 秀和 様 ギフトカード 25,900円分(掃除機、調理器具等購入)

★鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるまへ

- ・イオン三川店店長 田中 秀和 様 ギフトカード 24,600円分(炊飯器、調理器具等購入)

★訪問介護事業所へ

- ・匿名 様 5,000円

★鶴岡市大山児童館へ

- ・成田 美紀 様 児童書 30冊

★鶴岡西部放課後児童クラブへ

- ・(株)マルハン鶴岡店 様 お菓子 段ボール 2箱分

★フードバンクへ

- ・ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株) 山形テクノロジーセンター 様 機活動 様 食料品 179点

- ・末日聖徒イエス・キリスト教会 様 食料品 47点

- ・渡邊 節子 様 米 15kg

おだがいさま

第106号

令和5年6月1日発行

発行部数 47,700部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会

本部事務局 鶴岡市山王町13番36号

TEL 0235-26-7815 FAX 0235-26-7837

ホームページ <https://www.shk01.jp/>



鶴岡福祉センター TEL 24-0053

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

鶴引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-2114



この広報誌は、赤い羽根共同募金配分金と社協会費を財源に発行しています。